決算特別委員会

◎　開催日時　　令和元年10月23日（水）　９時58分～18時00分

◎　開催場所　　議員室

◎　説 明 員　　水上知事公室長、石河琵琶湖環境部長、青木会計管理者、福永教育長、浅見監査委員事務局長、鎌田警察本部長、および関係職員

◎　議事の概要

１　議第161号、報第８号、報第10号および報第11号について

【琵琶湖環境部所管分】

委員からは、地球温暖化対策事業について、エネルギー政策課の事業と密接に関係していることから、CO_2削減効果についてしっかりと議論して、効率的に予算を使っていただきたい、水草刈取事業について、各地域の課題にも真摯に向き合い、琵琶湖以外の内湖や河川にも広げていただきたい、「びわ湖の日」活動推進事業について、単に琵琶湖に来てもらうだけではなく、保全活動など琵琶湖にとってよい活動をしていただけるような事業に力を入れられたい、などの意見が出された。

【警察本部所管分】

委員からは、児童虐待防止に関する出前型講座について、令和元年度以降は、ＮＰＯ法人に引き継がれるとのことであるが、広く県内の高等学校で実施されるよう教育委員会とも連携して、引き続き積極的な支援に取り組まれたい、交通信号機整備費について、信号機の設置を求める自治会等からの声は多く、県民が安心して道路を使用できるよう、信号機の新設または移設を更に進められたい、などの意見が出された。

【知事公室所管分】

委員からは、県ホームページについて、間違いを誘発するシステムというのは欠陥があるので改善していく必要がある、情報発信はホームページが中心となっているため他部局と連携し県民にとってわかりやすいホームページになるようしてもらいたい、滋賀プラスワンについて、新聞折り込みでは届かない世帯を含め、どうすれば県民に広報誌がしっかりと届くのかということを検討する必要がある、などの意見が出された。

【教育委員会所管分】

委員からは、働き方改革の取り組みについて、スクールサポートスタッフ配置支援事業のように一定の効果が見られる事業は、教員の確保や教育の資質向上等にもつながることから積極的に取り組んでいかれたい、などの意見が出された。

委員会で配付された資料

1　決算特別委員会部局別資料（平成30年度歳入歳出決算）琵琶湖環境部
2　平成30年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）琵琶湖環境部
3　決算特別委員会部局別資料（平成30年度歳入歳出決算）警察本部
4　平成30年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）、平成30年度長期継続契約締結結果（７千万円以上）警察本部
5　決算特別委員会部局別資料（平成30年度歳入歳出決算）知事公室
6　平成30年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）、平成30年度長期継続契約締結結果（７千万円以上）知事公室
7　決算特別委員会部局別資料（平成30年度歳入歳出決算）教育委員会
8　平成30年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）教育委員会